



## 作品「奥の細道」を町に寄贈

書道家・故佐藤平泉さんの家族、雅号を縁に

町は6月14日、書道家で元岩手書道協会長の故佐藤平泉（本名・紳夫）さん（奥州市衣川）の家族から、佐藤さんの作品「奥の細道」の寄贈を受けました。

寄贈式は平泉文化遺産センターで行われ、佐藤さんの妻美江さん（写真左から2人目）と次男晃司さん（左）が青木町長に目録を手渡しました。美江さんは、佐藤さんの雅号が「平泉」であることから町への寄贈を決めたという「たくさんの人に見てもらいたい」と願いました。



## 御田植祭で豊作を祈願

富岡八幡宮（東京都江東区）の町内の神饌田

町の友好都市・東京都江東区の富岡八幡宮が、神前に供えるコメを栽培するため町内の花立地区に設けた神饌田で5月21日、御田植祭が営まれました。

同八幡宮の小林浩次禰宜のほか、神輿を通じて同八幡宮と関係が深い平泉総社神輿会の会員など合わせて約40人が参列。神事後、はんでんをまとった会員ら5人がすががさ姿で苗を手植えし、秋の豊作を祈願するとともに、一層の交流を誓い合いました。



## 瑞宝単光章に束稲初夫さん

消防叙勲、元町消防団第7分団長

令和5年の消防叙勲で、元町消防団第7分団長の束稲初夫さん（16区、写真右）が瑞宝単光章を受章しました。6月14日に役場を訪れ、青木町長に受章を報告した束稲さんは「皆さんの支え、家族の理解があってここまでやってこられた」と振り返りました。

束稲さんは昭和45年に町消防団入りし、平成24年に退団するまで41年11カ月間、火災発生時の消火活動や防災活動に尽力しました。

## 平泉長島野球スポ少が健闘誓う

「いわての牛乳杯」出場を副町長らに報告

平泉長島野球スポーツ少年団の関係者は5月26日、役場を訪れ、第45回全国スポ少軟式野球交流大会県予選「いわての牛乳杯」（6月10～17日、岩泉町）への出場を菅原副町長と吉野教育長に報告し、健闘を誓いました。

主将の石川遥さん（写真前列中央）は「1つでも多く勝利をつかみ取りたい」と意気込み、吉野教育長は「チーム一丸で頑張してほしい」と激励しました。大会では、1回戦で田野畑スピリッツBBCに5-12で敗退しました。



## 千葉健治さん（元町議）に旭日単光章

「支えてくれた家族に感謝」

令和5年の高齢者叙勲で、元町議会議員の千葉健治さん（18区、写真左から2人目）が旭日単光章（地方自治功労）を受章し、6月16日に役場で伝達式が行われました。

千葉さんは平成8年4月～20年4月に町議を務め、総務常任委員会委員長などを歴任。地方自治の発展や住民自治の向上に尽力しました。青木町長から勲章を受け取った千葉さんは「88年生きてきた中で最上の幸せ。支えてくれた家族に感謝している」と述べました。



## 絵柄を思い浮かべて手植え

ライス・アート in ひらいずみに約180人参加

色の異なる稲で水田に絵や文字を描く「ライス・アート in ひらいずみ」（農事組合法人アグリ平泉主催）は5月27日、長島地区内の水田で開かれました。

テーマは、江戸時代の紀行家菅江真澄で、参加した180人余りが赤や黄、白、黒色の苗を指定の場所に植えました。母親と参加した長島小学校3年の小椋寺舞那さん（14区）は「初めて田んぼに入って楽しかった。絵柄を早く見たい」と待ち望みました。



## 和気あいあいと交流楽しむ

町いきいきシルバースポーツ大会

第46回町いきいきシルバースポーツ大会を6月17日、平泉小学校体育館で開きました。60歳以上の町民約300人が交流を深めながら、和気あいあいと競技に汗を流しました。

地区ごとに5チームでボール送りやボール運びリレーなど4種目を展開した結果、長部チームが優勝しました。石川二三夫さん（18区）は「多くの人と交流できるいい機会。活気があっていい」と話しました。



## 花苗植えを通じ、命の尊さを育む

町内の幼保、小中学校で「人権の花運動」

町内の幼稚園や保育所、小中学校で6月7～9日、園児や児童生徒と人権擁護委員による花苗の植栽活動が展開されました。

命の尊さを学ぶ法務省の「人権の花運動」の一環で実施。このうち町立幼稚園と平泉保育所では7日、年長児22人が委員4人から植え方を教わりながら、園の花壇にペゴニアなどの苗を丁寧に植え、水やりをして成長を心待ちにしました。